

ASKUL LOGIST が Hacobu の配車受発注・管理サービス「MOVO Vista」導入を全拠点に拡大
～実運送体制管理簿のデジタル化を推進し、輸送業務のさらなる効率化へ～



ASKUL LOGIST 株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：天沼 英雄、以下「ASKUL LOGIST」）と株式会社 Hacobu（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：佐々木 太郎、以下「Hacobu」）は、ASKUL LOGIST が配車受発注・管理サービス「MOVO Vista（ムーボ・ヴィスタ）」の導入を全拠点に拡大することを発表いたします。ASKUL LOGIST は、この取り組みにより、全国 15 カ所の物流センターにおける輸送業務の効率化を実現するとともに、2025 年 4 月施行の改正貨物自動車運送事業法で義務化される「実運送体制管理簿」への対応を進めていきます。

背景

2024 年 5 月に公布された改正貨物自動車運送事業法により、2025 年 4 月から元請事業者には実運送事業者の名称や請負階層、配送する貨物の内容や区間などを記載した「実運送体制管理簿」の作成が義務付けられます。この法改正は、物流における多重下請け構造を解消し、実運送事業者が適正な運賃を受け取ることができる健全な取引環境の実現を目指すものです。

ASKUL LOGIST は全国 15 カ所の物流センターを拠点とし、月間数千件の輸送依頼を取り扱う物流事業者として、かねてより配車受発注・管理サービス「MOVO Vista」を活用した業務のデジタル化を推進し、これにより輸送管理業務の工数を 75%以上（※）削減するなど、着実な成果を上げています。

※参考：アスクルロジストが、配車受発注・管理サービス「MOVO Vista」の導入で、輸送管理にかかる業務を 75%以上削減した事例を公開
<https://hacobu.jp/news/7110/>

MOVO Vista は、2024 年 2 月 22 日に業界に先駆けて「実運送体制管理簿」出力機能を実装しており、この機能によって配送案件の依頼情報から実運送体制管理簿を簡単に出力することが可能となりました。

ASKUL LOGIST では、既に導入している西日本輸送管理センターに加え、2025 年 1 月より東日本輸送管理センターにも MOVO Vista の導入を開始します。これにより全国 15 カ所の物流センターにおいて、車両受発注、発注書作成等の機能により、輸送管理業務の効率化、法令遵守を実現します。さらに MOVO Vista の「実運送体制管理簿出力機能」を活用することで、今回の法改正への対応をスムーズに進めることが可能となりました。

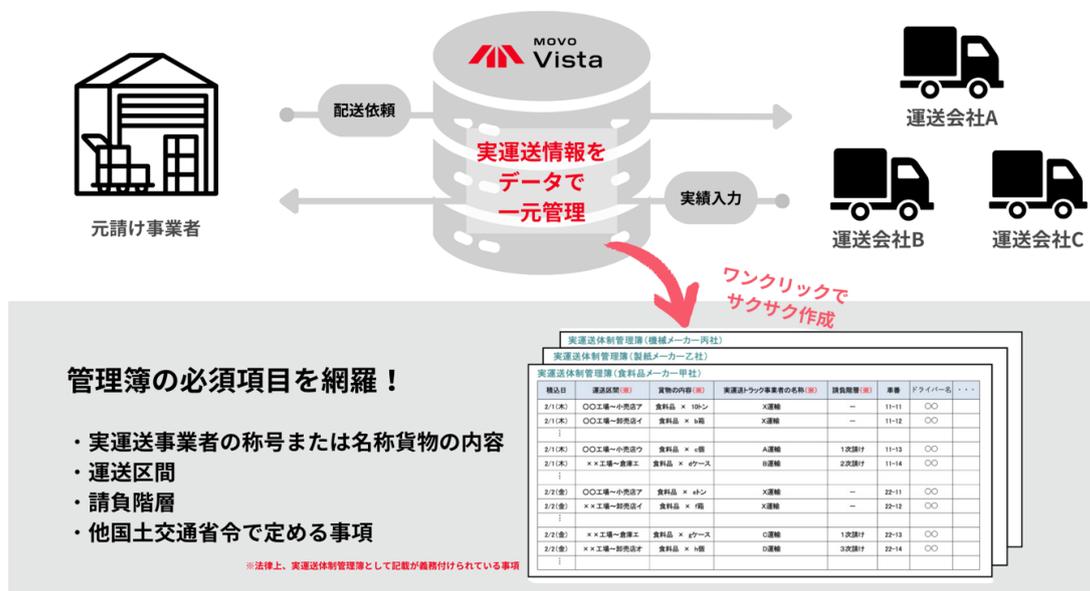
※参考：配車受発注・管理サービス「MOVO Vista」、実運送体制管理簿を簡単に出力できる機能を実装 <https://hacobu.jp/news/9031/>

MOVO Vista による実運送体制管理簿の運用

MOVO Vista では実運送体制管理簿を簡単に出力できます。どの実運送事業者に、どのような配送案件を依頼したかを一覧で把握することができ、ボタン操作一つで実運送体制管理簿をエクセル出力できます。

また、配送案件やドライバーを登録する際に、荷主企業名や請負階層を登録できます。実運送体制管理簿に必要な、これらの情報を配送案件依頼のやり取りのなかで登録することが可能です。

実運送情報を簡単に取りまとめ、「管理簿」をワンクリックで出力！



今後の展望

ASKUL LOGIST は、改正法の施行に向けた準備期間を活用し、実運送体制管理簿への対応を着実に進めています。2025年4月からの全国運用開始に向けて、システム導入やマニュアル整備など必要な準備を計画的に実施し、また本取り組みを通じて得られた知見を活かし、物流領域全体のデジタル化推進と健全な発展に貢献したいと考えています。

各社コメント

ASKUL LOGIST 株式会社 輸送事業本部 管理部 部長 才本 淳二

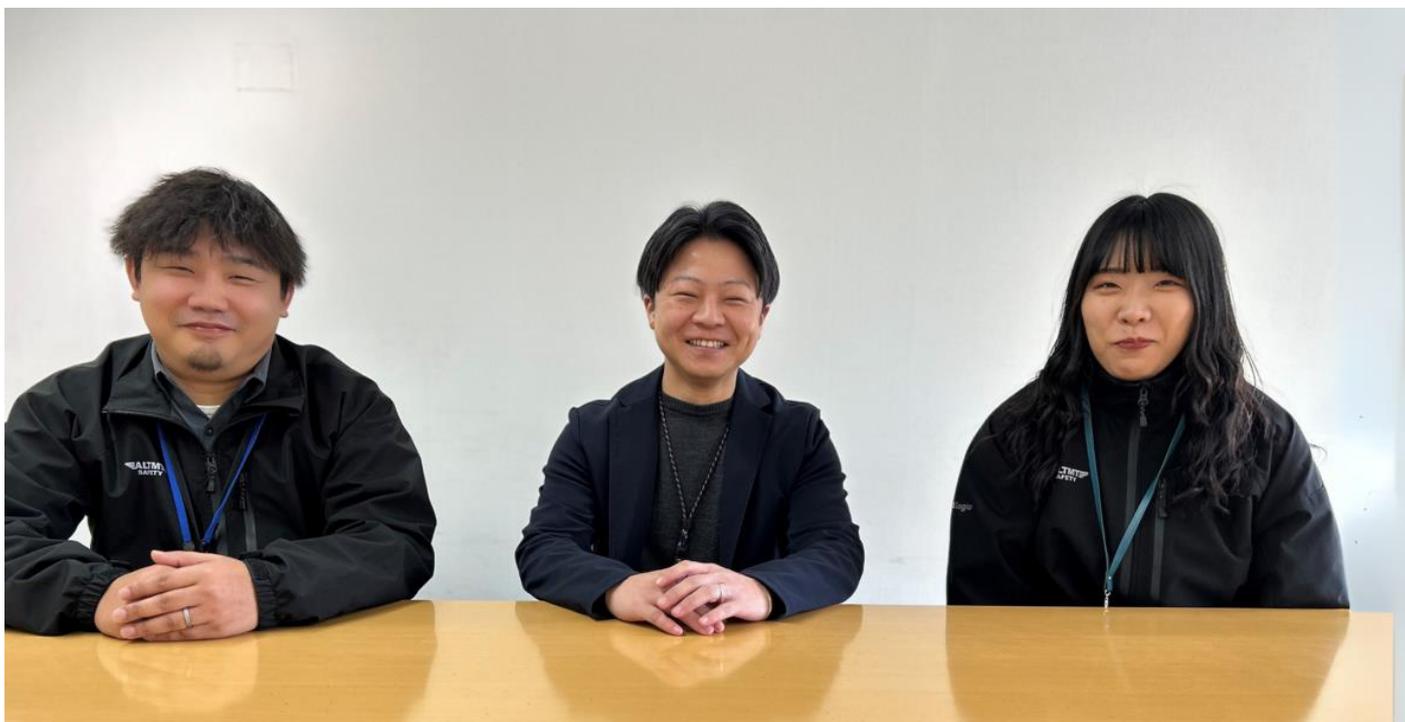
ASKUL LOGIST では、1日あたり300台以上のトラックを手配する物流オペレーションを担っており、輸送品質の維持・向上と業務効率化の両立が重要な経営課題となっています。これまで西日本エリアでMOVO Vistaを活用し、輸送管理業務の大幅な効率化を実現してきました。今回の全国展開により、デジタル化の恩恵を全拠点に広げるとともに、改正法への確実な対応を実現します。今後も先進的なデジタルツールを積極的に活用し、持続可能な物流オペレーションの実現を目指してまいります。

株式会社 Hacobu 代表取締役社長 CEO 佐々木 太郎

Hacobu は、物流DXを推進し、持続可能な物流インフラの実現を目指しています。この度の貨物自動車運送事業法改正は、多重下請け構造の解消と運賃の適正化という業界の重要課題に向き合う大きな一歩です。ASKUL LOGIST様がMOVO Vistaを活用し、実運送体制管理簿のデジタル化に業界をリードして取り組まれることを、大変心強く感じています。今回の取り組みを通じて、業務効率化と法令遵守の両立はもちろん、健全な取引環境の実現という社会課題の解決に向けた、一つのモデルケースを示せるものと確信しています。



ASKUL LOGIST では、MOVO Vista を活用し実運送情報を一元管理



ASKUL LOGIST 輸送管理チーム

MOVO Vista について

荷主企業・元請事業者・運送事業者の企業間をつなぎ、配送案件の管理を支援する物流 DX ツールです。一連のコミュニケーションをオンラインで行うことで、契約の書面化・電子化を実現。都度発生していた、電話・FAX・メールでのやりとりが不要になり、業務の効率化が実現できるだけでなく、誰にでも受発注状況がわかる状態となり、属人化を解消することができます。また、各拠点の輸配送データが蓄積・見える化されるため、拠点横断の配車最適化をはじめとした輸配送最適化を支援します。<https://hacobu.jp/movo-vista/>

＼ホワイトペーパー無料進呈！／

『これでわかる「実運送体制管理簿」の入門書』

<https://hacobu.jp/form/document-wp-management-book-guide/>

Hacobu について

商号：株式会社 Hacobu

URL：<https://hacobu.jp/>

設立：2015 年 6 月 30 日

本社所在地：〒108-0073 東京都港区三田 3 丁目 14 番 10 号 三田 3 丁目 MT ビル 9 階

代表：代表取締役社長 CEO 佐々木 太郎

事業内容：クラウド物流管理ソリューション「MOVO（ムーボ）」シリーズと、物流 DX コンサルティング「Hacobu Strategy（ハコブ・ストラテジー）」を展開。5 年連続シェア No.1（※1）のトラック予約受付サービス「MOVO Berth」、動態管理サービス「MOVO Fleet」、配車受発注・管理サービス「MOVO Vista」、生産・販売・在庫管理サービス「MOVO PSI」などのクラウドサービス、ドライバーの働き方を変えるスマートフォンアプリ「MOVO Driver」の提供に加え、物流 DX パートナーとして企業間物流の最適化を支援しています。

※1 出典 デロイト トーマツ ミック経済研究所『スマートロジスティクス・ソリューション市場の実態と展望【2024 年度版】』<https://mic-r.co.jp/mr/03240/> バース管理システム市場の売上高および拠点数におけるシェア

ASKUL LOGIST 株式会社について

アスクル株式会社 100%出資の物流子会社。主にアスクル物流センターの庫内運営、配送業務を行う。

商号：ASKUL LOGIST 株式会社

設立：2009 年 4 月 21 日

所在地：〒135-0061 東京都江東区豊洲三丁目 2 番 3 号 豊洲キュービックガーデン 12 階

代表：代表取締役社長 天沼 英雄